

桑名市多度町下野代 徳蓮寺の「諸国大地震横死万霊供養塔」

桑名市多度町下野代の徳蓮寺の境内にある安政の大地震の供養碑。嘉永7年(1854)、安政2年(1855)の大地震の際、横死した方々を供養した「諸国大地震横死万霊供養塔」が法印賢信によって建てられている。



桑名市多度町下野代の徳蓮寺の境内にある「諸国大地震横死万霊供養塔」全景



徳蓮寺の鐘楼脇にある「諸国大地震横死万霊供養塔」の碑の拡大写真



養老鉄道「下野代」駅下車、南へ約1分、参道の石段をおおよそ100段登り、左手の鐘楼脇に「諸国大地震横死万霊供養塔」がある。